

2024 年度版

試験形式のサンプル
出題内容と意図

【 2 級 】

1 次の文章は、ある短編集のエピローグの一部です。この文章について、設問に答えてください。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX.
XXXXXXXXXX(A)XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX.
XXXXXXXXXXXXXXXXXX(F)XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX.

※出典元より引用された問題文
著作権上の理由で省略

(出典：Antonio Muñoz Molina, *Nada del otro mundo* より一部改変)

(1) 空欄 (A) に入るもっとも適切なものを、①～④の選択肢の中から1つ選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。

A ① iba ② irán ③ voy ④ fuesen

【(2)～(4)は省略】

(5) 空欄 (F) に入るもっとも適切なものを、①～⑥の選択肢の中から1つ選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。

F ① entre ② de ③ sobre ④ a ⑤ en ⑥ con

【(6)～(8)は省略】

(9) 下線部の訳としてもっともふさわしいものを①～④の選択肢の中から1つ選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。

(10) 筆者がこの20年間に短編を3つか4つしか書かなかった主な理由は何だと言っていますか。その説明としてもっともふさわしいものを①～④の選択肢の中から1つ選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。

2 次の文章について、設問に答えてください。

Ayer por la madrugada un obrero fue atropellado por un ciclista en un cruce. El mismo ciclista ha resultado herido y se fracturó la muñeca. El mal tiempo reducía aún la visibilidad y la calle mojada no permitía ni al trabajador ni al conductor a que (A. fijarse) en uno al otro. [...]

【以下の文章は省略】

(11) 空欄 (A) の不定詞を活用させたとき、もっとも適切なものを①～④の選択肢の中から1つ選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。

① se fijaba ② se fijaban ③ se fijara ④ se fijaran

【(12)～(14)は省略】

(15) この記事の内容を日本語で150字程度にまとめたものとしてもっともふさわしいものを①～④の選択肢から1つ選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。

3 次の文を言い換えたものとして、誤っているものを①～④の選択肢の中から1つ選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。

(16) Que descanse en paz.

① Lo siento mucho.

【②～④は省略】

【(17)～(20)は省略】

4 次の掲示文のスペイン語訳としてもっともふさわしいものを①～④の選択肢から選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。

(21) 優先席付近では、混雑時には携帯電話の電源をお切りください。

【(22)は省略】

5 日本語の指示を表すスペイン語の掲示文としてもっともふさわしいものを①～④の選択肢から選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。

(23) テレビは画面から離れて見てください。

① Guarde la distancia para ver el programa.

【②～④は省略】

【(24)～(26)は省略】

6 スペイン語の音声は、とある女優に対するインタビューです。これを聞いて、次の(27)から(33)の内容が、スペイン語の音声の内容と一致している場合は①を、一致していない場合は②を選び、解答欄の該当する数字にマークしてください。音声は3回流れます。

※音声は「2級リスニングのサンプル」から聞くことができます。

(27) この女優は海を舞台にした長い撮影を終えたばかりである。

【(28)～(33)は省略】

二次試験（口述）

- ・二次試験は一次試験合格者のみが別の日程で受験します。試験日はHP などでご確認ください。
- ・試験は一人ずつ行います。
- ・試験時間は約 15 分間です。
- ・受験者は試験会場入室後、試験官による受験番号や氏名などの確認を受け、2 種類の課題文（スペイン語）を渡されます。そのうち 1 つの課題文を選び、内容について検討してください。課題文を選択し、内容を検討する準備時間は約 7 分間です。その際、メモを取ることはできますが、スマートフォン、辞書、参考書などを見ることはできません。
- ・準備時間終了後、選んだ課題文について、試験官とのスペイン語による質疑応答が行われます。質疑応答の時間は約 8 分間です。

2級 各設問の出題内容と意図

一次試験（筆記・リスニング）

- 【問1】250～300語程度のスペイン語文を読み、文脈に合わせて適切な動詞の時制や法、また語彙を選ぶことができるかを問います。また文章の内容を正しく理解しているかについても問います。
- 【問2】100～150語程度のまとまった文章を読み、文脈に合わせて適切な動詞の時制や法、また語彙を選ぶことができるかを問います。また文章を適切な日本語に翻訳できるかも問います。
- 【問3】言い換え問題。
- 【問4】フォーマルな依頼文や招待状、案内文等をスペイン語に翻訳します。スペイン語の定型を使って文章を書くことができるかを問います。
- 【問5】日常生活上のルールや注意事項等が述べられている日本語文をスペイン語に翻訳します。適切なスペイン語で作文できるかを問います。
- 【問6】リスニング問題。ナチュラルなスピードで読まれる簡潔なニュース、スピーチ、インタビュー等を聞いて内容を正しく把握できているかを、選択問題で問います。

二次試験（口述）

- ・2種類のスペイン語文章（各150～200語程度）から、受験者が選択したものを基に試験官が口頭試験を行います。
- ・スペイン語文章の内容に関する試験官の問いに対して自分の意見をスペイン語で適切に述べることを審査します。
- ・「文法」「語彙」「構成力」「表現力・説得力」「発音・イントネーション」の5項目について評価します。